



左の写真は改修前の午後1時に撮影したものです。
 昼間にもかかわらず日当たりが悪いことがよくわかります。
 北向きで向かいの住宅のベランダとの距離が2メートルしかなく、
 そのためベランダに目隠しが取り付けられており（写真上）
 北向き+目隠しでとても暗い部屋でした。

改修前



一級建築士とPMCが企画、提案し写真①の部屋が実現しました。

【問題点1 日当たりが悪く暗い】

床を茶色クッションフロアーから白色フローアールに貼替え、木部、ベランダ壁などを全て白く塗装することで明るく感じられるようになりました。

【問題点2 向かいの住宅のベランダから丸見えになる】

古い目隠しを撤去し、可動式の日隠しを取り付けました。ガラス繊維素材のため防災です。北向きでも洗濯物が乾くように風を通す必要があるため可動式にしました（写真②③が開けた状態・写真④が閉めた状態です）。窓からの景色を変えることもできました。

結果 2006年12月1室空室発生（上写真・改修実施）、2007年6室空き予定（合計7室募集）ですが
 2007年1月全室申込あり（満室）

ポイント 可動式目隠し（防災素材ロールスクリーン）※一級建築士のアイデアです。

改修後

